快適なカーライフ応援

頑張る地元企業 71

クニモト

「親切」「笑顔」「感謝」がモットー

経験豊富な整備士が車検対応

東岐波店に隣接する車検センター

宇部市、山陽小野田市内に4店舗を構え、自動車販売・整備を手がける。「親切」「笑顔」「感謝」をモットーに掲げ、顧客のニーズに応じたカーライフの実現に向け、スタッフ一丸となり業務に当たっている。

国本自動車として1968年、国本隆徳社長（68）が松山町で起業。当初は整備業でスタートしたが「販売なくして整備なし」と、販売事業にも進出した。78年に法人化し、2004年、現在の商号に変更した。

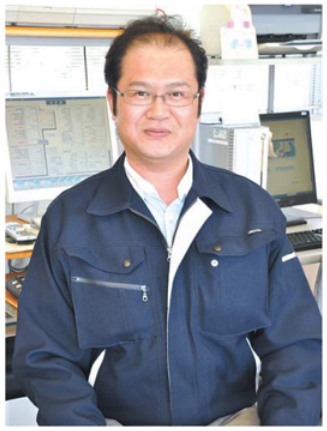
販売は、新車、中古車とも行っており、年間販売台数は約400台。新車はダイハツをメーンに、トヨタ、日産など国産オールメーカーを取り扱っている。中古車は同社保有在庫のほか、テレビオークションなどを通じて、顧客の希望にマッチした車を提供している。

整備は車検が柱。東岐波店に隣接する車検センターで、年間約1000台の車検を行っており、経験豊富な整備士が対応。整備、検査とも可能なため、大掛かりな修理がなければ、ほぼ1日で終了するという。

少子高齢化やライフスタイルの変化などにより、自動車販売は大幅な伸びは期待できず競争は激しいだけに、同社では新規顧客の獲得に力を注ぐ。今後増加が見込まれるハイブリッド車、電気自動車などの新しい流れに対応できる営業体制も整備、部門でも顧客満足度をさらに高めていく方針だ。

宇部店の国本義隆店長（39）は「地域に根差した地道な活動を引き続き展開し、市民に愛される会社でありたいと思う。1人でも多くの人に購入から整備まで、全て任せてもらえるよう営業、整備部門とも一層のサービス向上を目指していきたい」と抱負を語った。（枡永）

国道190号沿いにある床波店



店長プロフィル

国本義隆（くにもと・よしたか）1971年11月8日宇部市生まれ。見初小、神原中、宇部工高、日産愛媛自動車工業専門学校卒。日産の販売会社勤務などを経て、1999年、クニモトに入社。2010年10月から宇部店店長。趣味はリサイクルショップ巡り。

会社概要

▽社名	有限会社クニモト
▽創業	1968年4月
▽本社所在地	宇部市松山町4丁目
▽代表者	国本　隆徳
▽資本金	800万円
▽従業員数	17人
▽電話	51―1788（床波店）
▽ファクス	51―5188（同）

移動楽々、便利な手洗い器

宇部鉄工業組合医療福祉部会

現場の声に応え商品化

病院や介護施設 ホテルなどに最適

開発した「手あらおっ」

宇部鉄工業協同組合医療福祉部会（山田義裕部会長、12人）は、完全自動手洗い器「手あらおっ」を開発し、販売を開始した。水道管に直結していない移動可能な自立型のアイデア商品で、同部会では病院や介護施設、ホテルなどでのニーズを見込んでいる。

「動かせる簡易手洗い器があれば便利」という病院の看護師からの要望を基に、2007年度から開発に着手。試作品で改善、修正を繰り返し、昨年6月ごろから商品化への最終作業に取り掛かり、このほど完成した。製作に当たり、全国中小企業団体中央会の補助金を活用した。

開発製品は、手をかざすだけでセンサーが感知して水が出る全自動タイプで流量調節が可能。キャスターが付いているほか、充電式のため必要な場所に容易に移動できる。ステンレス製の本体の中に、給水量と排水量が同量のタンク（20リットル）を収納しており、水が漏れる心配はないという。

設置に適した場所としては、院内感染、インフルエンザ予防が重要な病院、病室や介護施設の部屋、建物の入り口などが挙げられるほか、ホテルのビュッフェやバイキング会場などでも衛生面の向上に有効と、同組合では予想する。既に興味を示しているホテルがあるといい、今後の需要拡大に期待が膨らんでいる。

定価は30万円。基本サイズは全長69・5センチ、幅42センチ、高さ96・5センチだが、同部会に所属する町工場の「職人」たちが作るだけに、大きさやボディーの色、電源方式への変更など希望に応じたオーダーメードも可能。

製品の問い合わせは同部会事務局（電話34―6844）へ。（枡永）

経済ニュース

インテリア紅葉

経営革新計画、県が承認

貼り替え簡単な壁紙販売

指導教室を定期開催へ

宇部市中山新堀のインテリア紅葉（佐々木泰夫社長）が作成した中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画がこのほど、県の承認を受けた。

計画のテーマは「オリジナル生のり付き壁紙の販売～壁紙貼り替え教室の実施」。

オリジナル壁紙は、裏側に生のりを塗布し、その上に特殊フィルムが張られており、フィルムをはがせば、未経験者でも簡単に貼り替えができるアイデア商品。東京のメーカーと共同開発した。同社が扱っている数千点の壁紙に生のりの加工が可能。

教室は、同社社員の指導の下、貼り替えの作業工程を習得してもらうもので、社内に専用スタジオを開設した。同社では今後、偶数月に教室を定期開催するほか、床の塩ビシートの貼り替えや塗り壁などの教室も開いていく方針。

同社の佐々木剛副社長は「承認を機に、世の中に必要とされる、顧客が求めている事業をできるよう一層、努力していきたい」と話した。

商品、教室の問い合わせは同社（電話32―0306）へ。（枡永）

県内企業の倒産 3月は6件

帝国データバンク山口支店（山口市）がまとめた3月の負債額1000万円以上の法的整理による県内企業の倒産件数は、前月比1件増の6件、負債総額は270・8％増の29億8500万円だった。

負債総額の大幅な増加は、10億円を超える大型倒産が1件発生したため。業種別では、建設業3件、小売業2件、製造業1件。原因は販売不振5件、売掛金回収難が1件。地域別では山口市3件、下関市、宇部市、長門市各1件だった。

給与受取・カード新規キャンペーン

5月31日まで、山銀

山口銀行（福田浩一頭取）は「給与受取・YMカードご新規キャンペーン」を行っている。5月31日まで。

今春、社会人になり、新たに給与口座を指定するか、YMカードに新規入会する人が主な対象。抽選で100人に5000円の商品券を贈呈する。

抽選は7月上旬の予定で、発表は当選通知の発送をもって代える。

問い合わせは同行営業推進部（電話0834―22―1428）へ。

西京銀行が金利6種の定期

女子バドミントン2部昇格を記念

西京銀行（平岡英雄頭取）は、バドミントン女子チーム「ACT SAIKYO」の日本リーグ2部昇格を記念した「スマッシュ定期」を取り扱っている。6月30日まで。

種類はスーパー定期、大口定期で、預入金額は10万円以上500万円未満。期間は1年と10年。適用金利は年0・25～0・80％の間で6種類あり、金額、期間により異なる。

問い合わせは同行総合企画部（電話0834―22―7669）へ。

筆・墨・硯・紙・書籍 額・軸
用具から表装まで 書道用品専門店
山陽堂
宇部市厚南区中野☎0836-41-6592